

広島市安佐南区母子寡婦福祉会

略称・愛称	安佐南区母子寡婦福祉会（あさみなみくぼしかふふくしかい）
広島市安佐南区母子寡婦福祉会とは	
広島市安佐南区母子寡婦福祉会（以下、安佐南区母子寡婦福祉会）は、区内に在住する母子、父子および寡婦をもって組織する団体で、昭和 56 年に発足しました。現在 224 人の会員があり、10 の単位地区（小学校区）ごとに任命されている母子生活相談員の地区会長が中心となって、母子・寡婦の連携を図るとともに、その自立助長を増進することを目的に活動しています。 また母子部を設け、現在ひとりで子育てをしている母親と子のための各種事業を展開しています。	
構成員となって活動している人	
各地区の地区会長（10 名）から、会長、副会長（2 名）、書記（2 名）、会計（2 名）、監事（2 名）の役員を選出する。	
主な活動	
安佐南区母子寡婦福祉会では、 ① 母子家庭及び寡婦家庭の交流、児童の健全育成 ② 母子福祉に関する調査研究および運動の展開 ③ 母子保護精神の啓発および児童の教養向上 ④ 母子家庭および寡婦家庭の更生援護並びに生活指導 などを主旨とした事業等を展開しています。 例えば 母子を対象とした親子料理教室、スケート教室、りんご狩り、クリスマス会、野外活動など 寡婦を対象としたイキイキ体操教室、正月用かざり作り、手芸など	
母子生活相談員とは	
人格行動ともに社会的信望があり、母子福祉事業に深い理解と熱意のある広島市母子寡婦福祉連合会※等の中から単位地区ごとに 1 名が市長から委嘱されます。地域の母子家庭・寡婦の自立援助の相談相手となり、助言・指導を行っています。また、福祉事務所、関係機関および団体と連携を図り、母子・寡婦福祉の普及に努めています。 ※広島市母子寡婦福祉連合会：安佐南区母子寡婦福祉会の上部組織で、研修事業や母子健全育成事業のほか、就業支援事業、学習支援事業、貸付事業、売店事業など、幅広く母子・寡婦の自立助長を図るための活動を行っています。	
行事や活動に参加するには	
入会や行事に参加を希望される方は各地区会長（母子生活相談員）か、または事務局へお問い合わせください。	
問い合わせ先	
（一財）広島市母子寡婦福祉連合会 TEL（082）264-0505、FAX（082）264-0506	